

工芸作品鑑賞研究会のお知らせ

この夏、東京国立近代美術館工芸館では、工芸作品における装飾性をテーマに「こども工芸館—装飾(デコ)」展を開催します(2008年7月17日～9月23日)。あわせて工芸の素材・技法の面白さを探る「セルフガイド」と「セルフガイド活用のヒント」のほか、陶芸ワークショップや工芸館独自の鑑賞プログラム「タッチ&トーク」など、年齢や参加人数にあわせた多様な鑑賞スタイルをご用意しました。

本展開催にさきがけ、教職員の皆様を対象とした研修会を開催します。工芸に関心をお持ちの先生、鑑賞授業や総合学習を多角的に検討していらっしゃる先生には絶好の機会です。ご参加をお待ちいたしております。

1. 日 時: ① 2008年6月13日(金)15:00～17:00

② 2008年6月14日(土)11:00～13:00

* 研修終了後、東京国立近代美術館(本館・工芸館)の展覧会をご観覧いただけます。

* 研修当日は、①工芸館18:00(研修参加者のみの特別開館)／美術館20:00まで、②工芸館・美術館とも17:00まで、ご観覧いただけます(閉館30分前までにご入場ください)。

2. 会 場: 東京国立近代美術館工芸館

(東京メトロ東西線「竹橋駅」徒歩8分／東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下駅」徒歩12分)

3. 対 象: 小・中・高校の教職員

4. 内 容: レクチャー「装飾の力」／木田拓也(工芸課主任研究員)

工芸館における鑑賞教育の事例紹介、ミニディスカッション／工芸課教育・資料室

タッチ&トークのデモ体験

5. 参加費: 無料

6. 定 員: 各回30名(事前申込制・先着順)

7. 申込方法: 6月5日(木)までに下記FAX送信票またはE-mail(cg-edu@momat.go.jp)でお申し込み下さい。

* 折り返し参加証を送付しますので、当日必ずご持参ください。参加証はご本人のみ有効です。

* 申込み後、1週間経っても返信がない場合はお問い合わせください。

お問い合わせ:

東京国立近代美術館工芸館 教育・資料室

Tel. 03(3211)7781 / Fax. 03(3211)7783

cg-edu@momat.go.jp

..... Fax to: 03(3211)7783

参加希望日: ① 2008年6月13日(金) ② 2008年6月14日(土)

(どちらか一方にチェックしてください)

お名前: _____

学校名: _____

連絡先電話番号: _____

参加証送付先(FAXまたはE-MAIL): _____